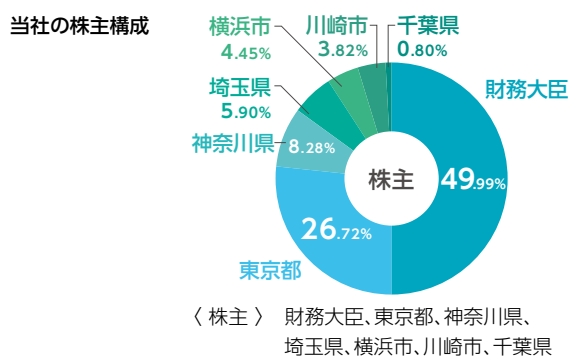


会社概要

当社は、「民間にできることは民間に委ねる」との政府の方針を受けて、2004年6月2日に成立した高速道路株式会社法及び日本道路公団等民営化関係法施行法に基づき、それまでの首都高速道路公団(1959年設立)に代わる新しい組織として、2005年10月1日に設立されました。首都高速道路公団と同様に、首都高の新設、改築、維持、修繕その他の管理を効率的に行うこと等により、道路交通の円滑化を図り、国民経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを事業目的に据えています。また、民営化に伴い高速道路事業に支障のない範囲内で、他の様々な事業を行うことができるようになりました。

社名	首都高速道路株式会社 Metropolitan Expressway Company Limited
代表者	代表取締役社長 前田 信弘
所在地	東京都千代田区霞が関1-4-1
設立	2005年10月1日
資本金	135億円
社員数	1,122人(2023年3月31日現在)



【当社の主な事業】

高速道路事業

首都高の維持管理

お客さまに安全・安心に首都高をご利用いただくため、点検・補修・補強、清掃、緊急応急対応、積雪・凍結対策を行っています。



首都高の大規模更新・大規模修繕

進行する構造物の高齢化に対応するため、道路構造物の造り替え等の更新事業や修繕事業を進めています。



首都高の新設・改築

新規路線の整備や既存路線の改築を行うことでネットワークの強化を図り、渋滞緩和、移動時間の短縮や物流の効率化等に取り組んでいます。



首都高の料金収受

限られた道路空間の中で、お客さまにより快適にご利用いただくため、ETCを活用しながら効率的な料金収受を行っています。



関連事業

駐車場やPAの運営・管理

高架下等を活用した駐車場や首都高上のPAの運営・管理を行っています。



技術コンサルティング

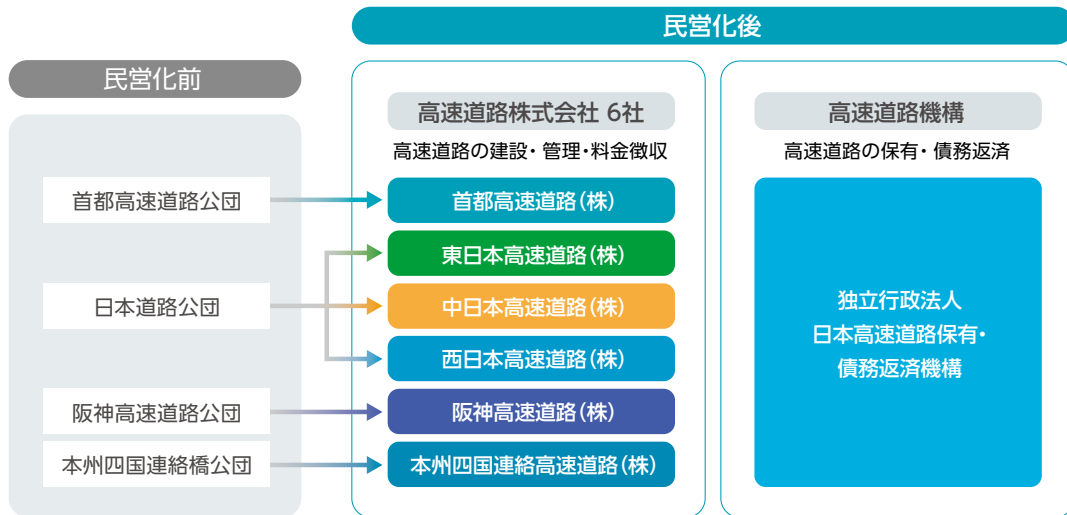
高速道路事業において培った技術・ノウハウを活用し、コンサルティング事業として国内外で展開しています。



高速道路会社の民営化

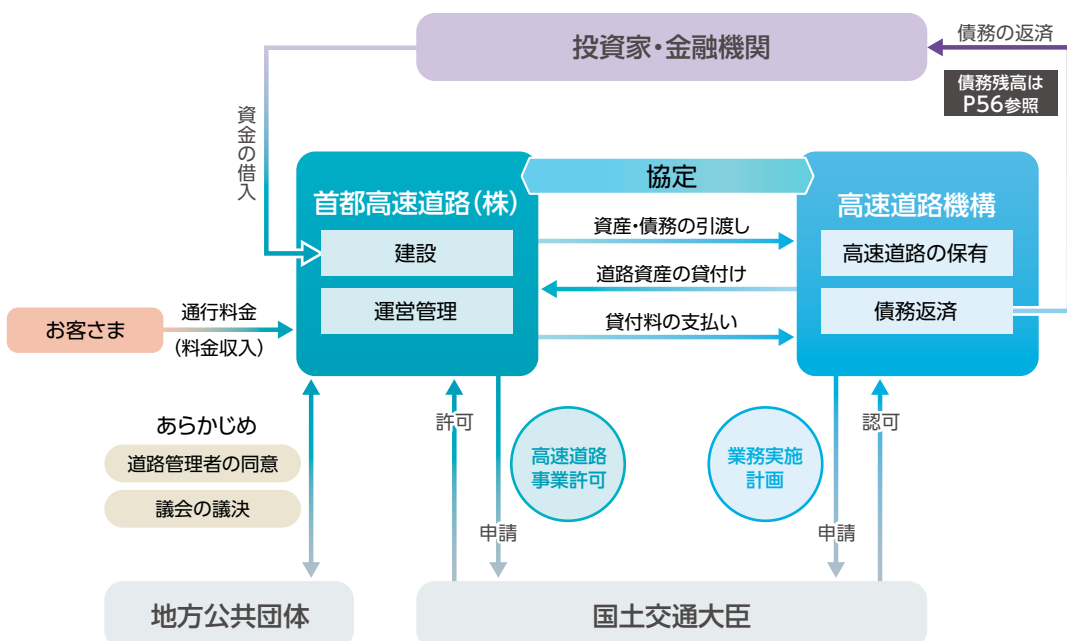
2005年10月1日に首都高速道路公団、日本道路公団、阪神高速道路公団及び本州四国連絡橋公団が解散し、高速道路の建設及び管理を行う高速道路株式会社6社と高速道路資産の保有と債務の返済を行う高速道路機構が設立されました。

高速道路機構は、各道路会社からの道路資産賃借料を原資として2065年度までに債務を完済することを計画しています。



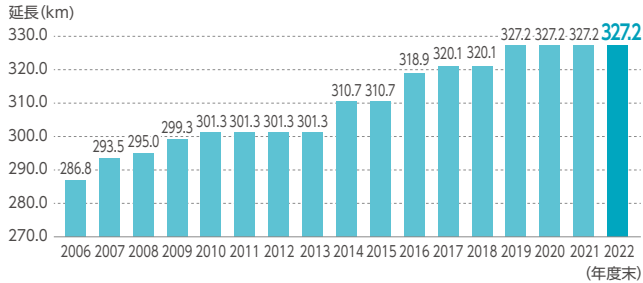
【高速道路事業の運営スキーム】

当社は、高速道路機構と締結する「協定」に基づき、高速道路の建設及び管理等を行います。

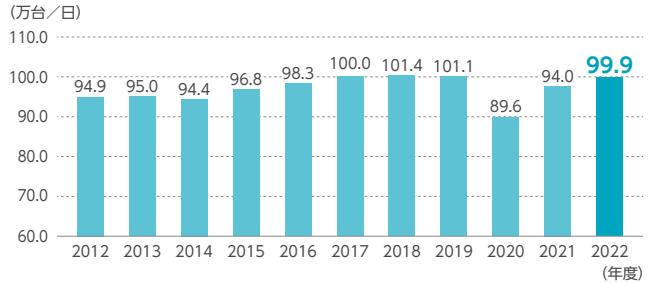


【主要データ】

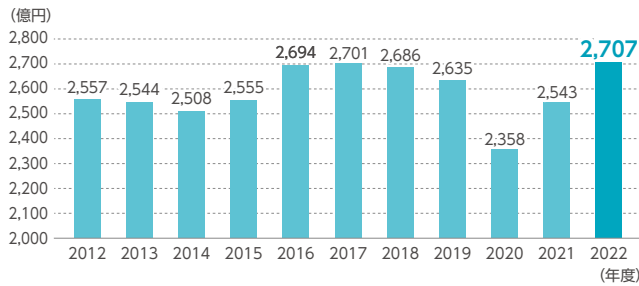
ネットワーク延長推移



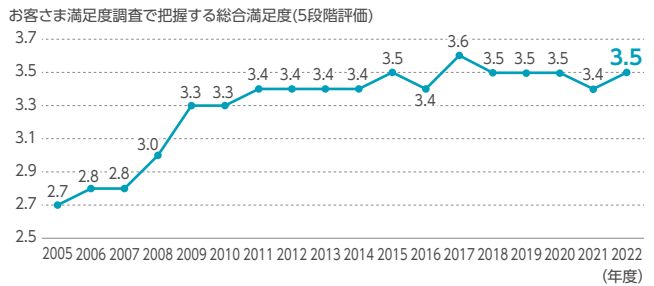
利用交通量 (日平均)



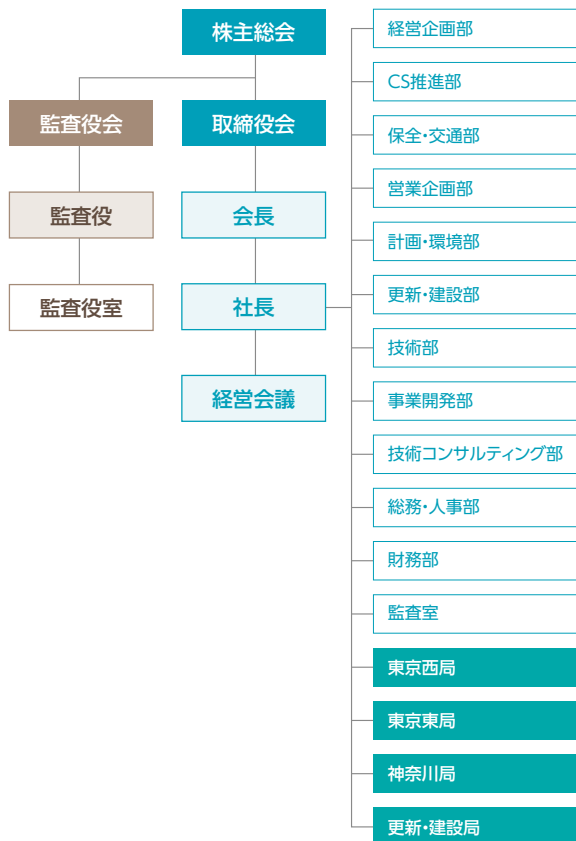
料金収入



総合顧客満足度



【組織体制 (2023年7月現在)】



【首都高グループ会社】

事業領域	関連会社
高速道路事業	関連事業
料金収受 首都高の料金収受業務	駐車場事業、PA事業等
首都高トールサービス西東京株式会社	首都高道路サービス株式会社
首都高トールサービス東東京株式会社	
首都高トールサービス神奈川株式会社	技術コンサルティング事業等
	首都高デジタル&デザイン株式会社
交通管理 首都高の交通巡回業務、管制業務、取締業務等	保険代理店事業等
首都高パトロール株式会社	首都高保険サポート株式会社
首都高カーサポート株式会社	
維持修繕 首都高の構造物等点検業務、緊急補修業務、設備の監視業務等	労働者派遣事業等
首都高技術株式会社	首都高パートナーズ株式会社
首都高メンテナンス西東京株式会社	
首都高メンテナンス東東京株式会社	
首都高メンテナンス神奈川株式会社	
首都高電気メンテナンス株式会社	
首都高ETCメンテナンス株式会社	
首都高機械メンテナンス株式会社	
用地管理等 首都高の用地業務、工事広報業務等	
首都高アソシエイト株式会社	